

【砥部町ご担当者様】

Q 新しい建物の感想をお聞かせください。

新しい麻生保育所は、園舎全体が明るく、木のぬくもりが溢れる気持ちの良い空間が広がっています。廊下は広くて天井も高く、とても開放的で、小さい園児たちには廊下もちょっとしたお散歩コースになり、大きい園児達にはスペースを活用したコーナー遊びを展開する場所となっています。

また、砥部焼の陶板が外壁と玄関の壁面に使用されており、砥部町らしい建物になっています。

Q 保護者や保育士さんの評判はいかがですか？

施設を利用する保護者や、見学に来られた皆さんからは、「とっても明るくていいですね。」「天井が高くていいですね。」「開放的ですね。」との声をよく聞きます。

Q 弊社スタッフの対応はいかがでしたか？

現場の職員の意見を聞いていただきながら設計・建設を進めていただきました。また、完成後にも気付いたことがあれば、色々と相談に乗っていただき助かりました。

設計担当者紹介

設計担当 1級建築士 橋本 圭 監理担当 伊藤慎悟



橋本 圭

計画にあたり、使いやすさ、地域性への配慮、地元産木材の利用等を目標に進めていきました。建物の特徴としては園庭を囲うようにL型に建物を配置し、園庭に面して連続したテラスを設けています。また、園庭は仕切りをフェンスにすることで子供たちがのびのび過ごせる明るく開放的な空間を目指しました。

建物の各所には木材や砥部焼を使うことで、より親しみやすい外観となるように配慮しました。今後も地域に根ざした保育所として、末永く利用されることを願っています。

株式会社 大建設計工務

お問合せ・ご相談は
営業部までご連絡ください

☎ 089-933-3311 (月~金 8:30~18:00)

✉ daiken@daiken-sekkei.com

本社 〒790-0862 愛媛県松山市湯渡町5-36

南予事務所 〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1-45コア追手町308号

高松事務所 〒760-0067 香川県高松市松福町1丁目6-3 ダイアパレスポートアベニュー高松100 101号

大建設計工務 公式HP
トップページ



特集 砥部町立麻生保育所



Concept

健やかな成長を願う空間づくり

昭和29年創業

設計 株式会社 大建設計工務



建築を通して
“まちづくり”に参加する

株式会社大建設計工務は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

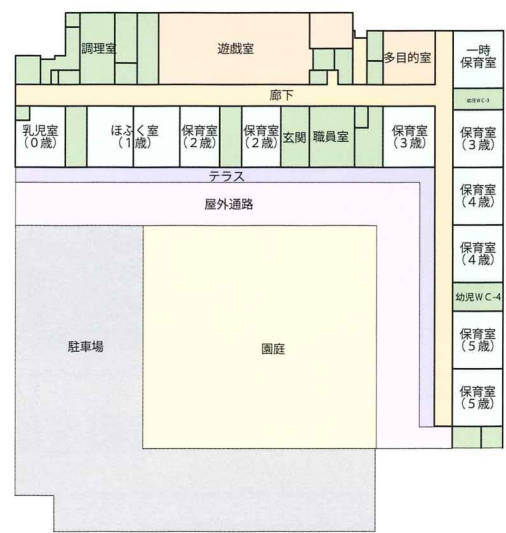


砥部町立麻生保育所

発注者：砥部町
 延床面積：1,559.97㎡
 構造：木造平屋建（一部RC造）
 施工：有光組・国際土建
 特定建設工事共同企業体

砥部町は240年余りの伝統を持つ「砥部焼」の産地であり、森林資源が豊かな場所です。そのような地域性の中で、砥部町立麻生保育所は認可保育所として、様々な家庭に寄り添いつつ、日々、保育をされています。

また、敷地周辺にある町立の幼稚園や小学校を行き来するなどの交流を持ち、園児の保育を地域が一丸となって行っています。そうした保育所の取り組みを支えられるような建物を設計することを心掛けました。



快適な保育環境を目指して

敷地周辺は、田畑や砥部川、住宅街があり、物静かな環境となっています。そこで平屋建てにしつつ、園庭と駐車場を国道側に設けることで、景観への影響を少なくしました。

廊下は圧迫感をなくすために、天井高を一部高くしました。

また、廊下から保育室や遊戯室の内部が分かるような室内窓や引戸を採用しました。保育室や遊戯室は、開口部を十分に確保し、保育環境がより良いものになるように計画しました。



地域と歩む保育所へ

正面入口と玄関に砥部焼の壁画を設置し、園児たちが砥部焼に興味を持つようにしました。

木材は町産材を使用することで砥部町の魅力を伝え、地域と共に歩んでいけるように設計しました。

また、廊下は木製の梁を見せることで、空間にアクセントを与えました。遊戯室は大空間を演出するために、天井に高さをもたせ、構造を工夫することで柱の無い空間にしました。

